

ペンダントランプの安全上のご注意 取り扱い説明書

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

お願い

- 濡れた手で器具を触らないでください。感電の原因となることがあります。また、器具をお取り扱いの際は、手袋をはめ両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際、シェード部分は金属研き等で磨いていただいて結構ですが、ソケット部分は柔らかい布等で拭いてください。

仕様

- 電源電圧／交流 100V・適合電球／60w(白熱球)、8.8w(LED)
- ソケット／E17
- シェードサイズ／
 - 「明星・大」=φ198×h80
 - 「明星・小」=φ156×h90
 - 「円錐」=φ180×h110
 - 「円錐・長」=φ160.5×h180
 - 「半球」=φ210×h90
 - 「星影」=φ135×h110
 - 「ランタンランプ」=w90×d90×h220
- シェード重量／
 - 「明星・大」=1.4kg
 - 「明星・小」=1.2kg
 - 「円錐」=1.0kg
 - 「円錐・長」=1.1kg
 - 「半球」=1.1kg
 - 「星影」=1.3kg
 - 「ランタンランプ」=1.0kg
- ソケット、コード、シーリングカバー重量／0.4kg
- 対応シーリング／角型又は丸型引掛けシーリング(※全長53mm以下のもの)

内容物

- 真鍮製ランプシェード ×1
- ソケット、コード(コード長さ 500 または 700mm) ×1
(ランタンランプはコード長さ 400 または 600mm)
- 真鍮製シーリングカバー ×1
- 電球 E17 型 白熱球 (60w) または LED 電球 (40w 相当) ×1
- スペーサー



933-0951 富山県高岡市長慶寺 1000
Tel 0766-23-8531 Fax 0766-26-5614
www.futagami-imono.co.jp

⚠ 警告

① 火災のおそれがあります。

- 器具を布や紙等で覆つたりしないでください。また、カーテン揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- 白熱球は60w、LEDは8.8w(消費電力)以上の電球を使用しないでください。

② 感電・火災のおそれがあります。

- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物を差し込まないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

③ 感電・やけどのおそれがあります。

- 点灯中及び消灯直後の電球・シェードに触らないでください。やけどをすることがあります。また、電球の取り替えは必ず電源を切ってから行ってください。

- 異常時(煙が出たり、変なにおいがする等)には、速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

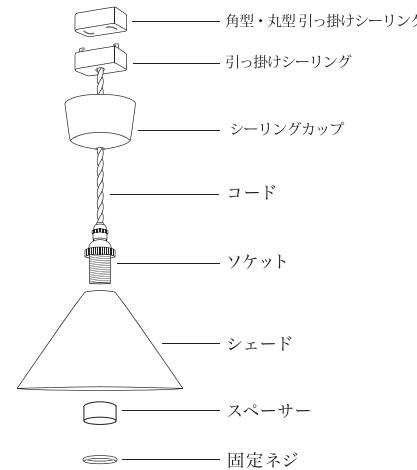
④ 火災および落下によるケガのおそれがあります。

- 《シェードの取り付け取り外しには下記事項を厳守ください》
- シェードの取り付け取り外しは電源を切り、電球を外して行ってください。取り付けには緩みのないよう確実に取付けてください。
 - 本シェード以外のシェードを取り付けないでください。

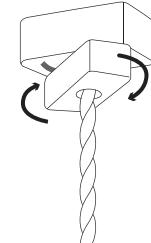
⚠ 注意

- 本製品の取付け箇所が本製品の重量に耐えうるかどうか必ずご確認ください。
- 本製品に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 本製品は屋内専用器具です。屋外では使用しないでください。また、風呂場などの湿気の多い場所では使用できません。感電、火災の原因となることがあります。
- 本製品の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。感電、火災、器具落下によるケガの原因となることがあります。
- 本製品の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。器具落下によるケガの原因となることがあります。ぬれた手で、本製品の取付けは絶対に行わないでください。感電、故障の原因になることがあります。
- 安全に使用していただくために、本製品を定期的に(6ヶ月に1回程度)点検してください。ネジや部品の緩み、損傷、脱落等がないかお調べください。

各部の名称



B. シーリングへの取付方法



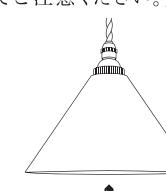
B-1

本製品は「角形引掛けシーリング」「丸形引掛けシーリング」に対応しています。真鍮のシーリングカップを落とさないように持ちながら、引掛けシーリングに本製品を取り付けてください。



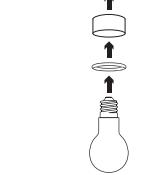
B-2

引掛けシーリングにしっかりと設置されたのを確認してから、真鍮のシーリングカップをねじ込んでお取り付けください。ねじ込みすぎはシーリングとカップ接続用ネジ部の破損の原因になりますのでおやめください。



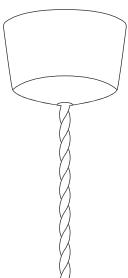
A-1

手袋をはめ、ソケットに付いているシェード固定ネジ、スペーサーを外します。(素手で触って付いた指紋は取れませんのでご注意ください。)



A-2

ソケットにシェードをはめ込み、スペーサー、シェード固定ネジの順でしっかりと固定します。電球を取り付け、完成。



B-3

取付完了。(天井とシーリングカップの間には2~3mmのクリアランスが生じます。)